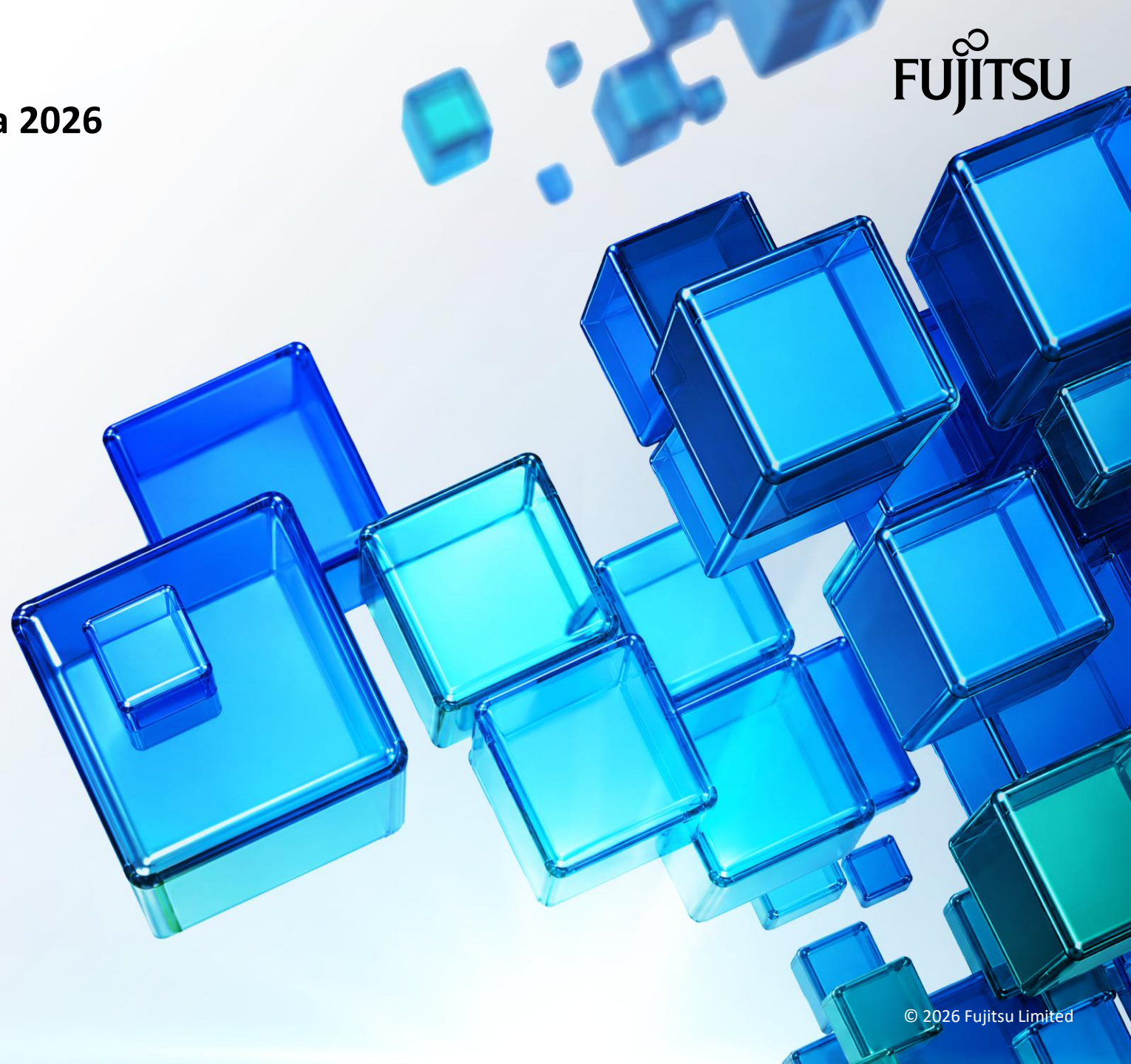


OK-08

Fujitsu Experience Day Osaka 2026

FUJITSU

AIエージェントが実現する 店長業務標準化と 次世代店舗運営



AIエージェントが実現する 店長業務標準化と次世代店舗運営

AIエージェントによる店長業務統一プロジェクト事例

株式会社イオンフードスタイル 様



4

Brands



約130

Stores



約8,000

Employees

株式会社イオンフードスタイル様：AIエージェントによる店長業務統一プロジェクト事例

導入目的

Before

スタッフへの売場指示が
口頭や図面だけでは伝わりにくい

商圈情報を収集・分析する時間がとれない

重要な意思決定の際に
相談できる相手がいない

店舗戦略の立案が属人化



After

棚割り支援AIエージェントにより
棚割り作業の効率化と品質の平準化

商圈分析・対策立案AIエージェントにより
店長が商圈の変化に気づき、素早く対応

社長AIエージェントにより
全社方針に沿った意思決定の迅速化

店舗戦略AIエージェントにより
店舗戦略の立案を省力化・高度化

デモ① 店舗戦略プランナー

「店長の思い」を実現する



対象業務

店舗の年間計画策定（ライフプラン）

店長の悩み

- ・ 深くリサーチする時間が確保できない
- ・ 戦略を立てるのが難しい

アプローチ

- ① AIエージェントが3C情報を自動収集
- ② 店長の思い+戦略検討フレームワークをもとに、AIが戦略を草案

想定効果

- ・ 分析の省力化
- ・ ライフプランの品質向上

活用データ

- ・ 戦略思考の型（フレームのみ）
- ・ 3C情報（インターネットから収集）

デモ② 棚割り支援

棚割設計の支援と、売り場指示用のイメージ画像を生成する



対象業務

棚割り計画および売場展開指示

店長の悩み

- ・ 本部作成の陳列指示書をもとに棚割り設計する作業に時間がかかる
- ・ スタッフへの売場指示が口頭や図面だけでは伝わりにくい

アプローチ

- ① 本部指示書・商品情報・棚情報をもとに棚割り案の作成を支援
- ② 実際の棚写真をもとに、配置後の売場イメージを生成

想定効果

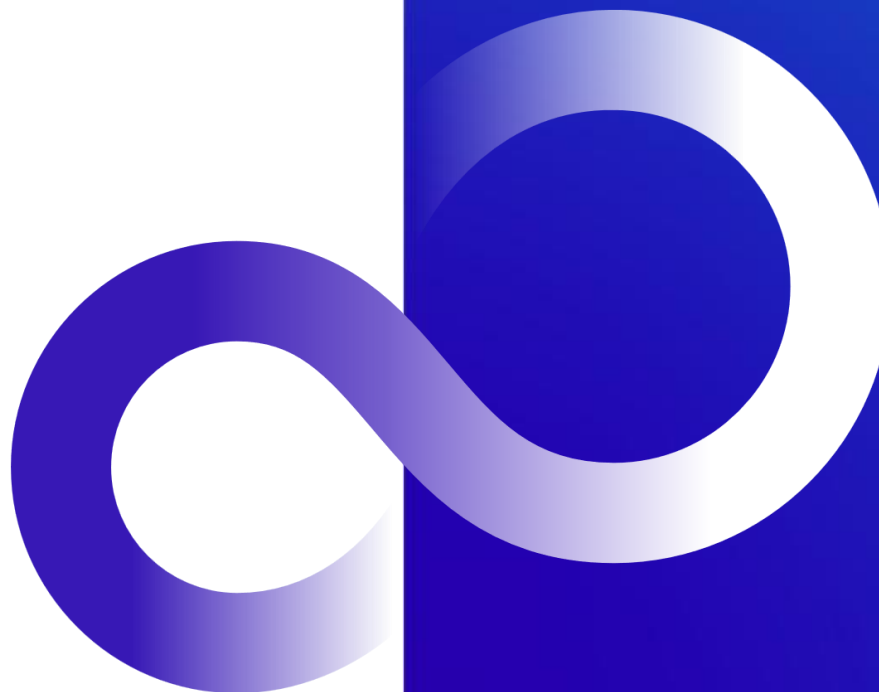
- ・ 作業の効率化
- ・ 品質の平準化

活用データ

- ・ 実際の棚写真
- ・ 棚割計画

小売業務と経営意思決定の再設計により
AIドリブン経営を実現し、
リテールを生活者・働き手・サプライチェーンがつながる
持続可能な未来へと前進させる

Thank you



お問い合わせ先

貴社担当営業もしくは、以下の窓口までお問い合わせください。

富士通) ソリューションアーキテクト事業本部
オフリングイノベーション統括部
FJ-FED-Retail商談窓口
contact-retailbz@cs.jp.fujitsu.com